

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年9月10日			
平成15年度	事業コード	17110	電話	042-769-8299
担当部課名	企画部	広聴広報	課	広聴 班
事務事業名	市内施設めぐり			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第7章	個性豊かなコミュニティづくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	市民主体のまちづくり	63以前年度
施策名	第1施策	個性豊かな地域づくり	

2 実施根拠及び関連法令等

市内施設めぐり実施要綱

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
市民が市内の施設を見学することにより、市の現状、将来について理解を深め、市民としての意識を高めていただくと共に、参加した市民相互のコミュニケーションが図られる一助となることを目的とする。	一般市民
	対象数 1回につき23名
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
1 実施期間 平成14年5月15日(水)～11月8日(金)(うち8月は実施していない)	
2 実施回数 51回	
・団体参加 41回	
・個人参加 10回(うち町田市の施設見学会2回)	
3 総事業費 959千円	
・使用料及び賃借料 959千円	
(4)個別計画の概要	概要 なし
計画名	なし
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	応募率 (団体)138% (個人)188%	団体募集 42回 (前期)22回に応募41団体 (後期)20回に応募17団体 個人募集 10回(270名) 応募者合計 510名	事業内容に対し、どの程度の参加が見込まれるのかを把握し、事業計画策定に活用するため	—	個人募集 642人	個人募集 270人	個人募集 270人	個人募集 270人
				—	—	—	—	
活動指標	参加率 (団体)100% (個人)79.2%	(前期)21団体参加(1回中止) (後期)20団体参加 個人参加数 214名	募集数に対し、応募者数がどの程度あるのかを把握するため	—	応募者 413人	応募者 510人	応募者 270人	応募者 270人
				—	—	—	—	

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	1,587	1,968	959	1,743	1,743
人員・時間数	1人・720	1人・720	1人・720	1人・720	1人・720
人件費	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996
その他経費	0	0	0	0	0
合計	4,583	4,964	3,955	4,739	4,739
特定財源	0	0	0	0	0
対象数	1,716	1,157	1,014	1,216	1,216
対象の単位あたり経費	2.7	4.3	3.9	3.9	3.9

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	参加者からアンケートを収集し、いただいた意見は各施設へ伝え反映されている。
(2)必要性 評価 B ▼	A:適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっていない
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある
		説明	市民に市の施設を知っていただく機会としても必要である。ただし、団体参加では毎年参加している団体が多く、一部の市民のために利用されている感がある。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	市民の声を聴く手段としては有効である。
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	予算的には公用車27台、借上げバス24台の使用で、参加費用は無料で実施している。参加者の参加回数に制限を設け、公用車使用可能台数のみで実施することも課題として考えられる。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	抽選により参加者を決定しているので公平である。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 一度も参加したことのない市民の参加を促す。	手段	実施回数、参加者数ともに減少するが、公用車利用可能回数を実施回数とすることにより、借上げバス賃借料が削減される。
		削減額	959 千円

11 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	
	県下で本市と同じような回数を実施しているところはないが、隣接する町田市では同数の見学会を実施している。ただし、専用の公用車を所有している。	
今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 団体参加の実態(リピーターが3割以上)に鑑み、団体参加実施回数を3割減じる。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

廃止、縮小を検討すること
